

2022

第12回 しまね自死遺族フォーラム in江津

～この悲痛はもう私たちだけでいい!!～

日時 令和4年 3月5日(土)13:00～16:00

会場 江津ひと・まちプラザパレットごうつ

島根県江津市江津町 1518 (JR 江津駅前)
TEL 0855-52-7820

手話通訳ご希望の方は
2/15(火)までにご連絡ください
(090-4692-5960) 桑原

入場無料

どなたでも入場
できます

新型コロナウイルス感染症の予
防対策を行い実施いたします。
今後の感染状況により、参加者
数を制限するなど、規模を縮小
して実施する場合があります。
マスク着用でご参加ください。

プログラム

13:10～14:10

講演

『封印された死と社会問題：自死遺族の
苦悩、^{ねが}希望と私たちのできること』

奈良女子大学名誉教授：清水 新二氏



プロフィール

東京都精神医学総合研究所研究員、大阪市立大学助教授、国立精神神経センター・精神保健研究所
成人精神保健部部長を経て、2010年3月まで奈良女子大学教授。日本社会病理学会会長、
大阪府自殺対策連絡協議会会長、大阪府自殺防止対策部会長等歴任。
現在 奈良女子大学名誉教授、放送大学客員教授、生と死を考える会顧問、千葉いのちの電話理事。

14:20～14:35

ミニコンサート ギター弾き語り：木下徹氏

プロフィール

犯罪被害者家族全国大会や自死遺族フォーラムなどで、
ギターの弾き語りを行っているフォークシンガー。
山口県宇部市出身、大阪府豊中市在住。

14:45～15:25

体験発表：私たちのまさか あの日に戻れたら…
それぞれの立場から

15:25～15:55

会場との意見交換



体験発表と会場との意見交換 (浜田市)

お問合せ先：しまね分かち合いの会・虹

TEL: 090-4692-5960 (桑原)

E-Mail: kowataya898@hit-5.net

しまね分かち合いの会・虹

検索

自死遺族からのメッセージ

昨今、「自死」は、学校・職場等でのいじめ、失業・倒産や借金、生活困窮、病気、育児・介護疲れ、社会的・精神的孤立などさまざまな要因が複雑に関係し、心理的に「追い込まれた末の死」として認知されつつあります。

またコロナの影響が長引き自死者数が増加傾向にあり、さらには著名人の自死（報道）が若者に影響を与えないか心配しています。

大切な人を突然失った家族は、想像を絶する衝撃を受け、深い悲しみと絶望的な苦しみに見舞われます。さらに「自死」に対する社会的偏見もあり、亡くした家族のことを打ち明けられず、孤立感を抱えてしまうのです。

このたび、当事者たちが勇気をもって体験を語ることによって、地域の皆さまと一緒に、改めて「自死」を考えていただける機会になることを願っています。

主催 ● 自死遺族自助グループしまね分かち合いの会・虹

共催 ● 江津市 協力 ● 浜田市、島根県浜田保健所

後援 ● 島根県、江津市教育委員会、江津市議会、江津市社会福祉協議会、江津商工会議所、島根県自死総合対策連絡協議会、朝日新聞松江総局、山陰中央新報社、島根日日新聞社、中国新聞社、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、共同通信社松江支局、NHK松江放送局、BSS山陰放送、石見ケーブルテレビジョン、自死遺族支援弁護団



3月は自死対策強化月間です

自死遺族の想いを伝える パネル展 入場無料

日時 令和4年 3月1日(火)～8日(火)
9:00～22:00(8日(火)は16:00終了)

会場 パレットごうつ
江津市江津町1518-1 TEL 0855-52-7820

日時 令和4年 3月15日(火)～21日(月)
10:00～19:00
(15日(火)は12:00から 21日(月)は16:30終了)

会場 海辺の多伎図書館
出雲市多伎町小田73-1 TEL 0853-86-7077

日時 令和4年 3月24日(木)～31日(木)
9:00～21:00
(24日(木)は12:00から 31日(木)は16:30終了)

会場 いきいきプラザ島根
松江市東津田町1741-3 TEL 0852-32-5911



新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い実施いたします。今後の感染状況により、入場者数を制限するなど、規模を縮小して実施する場合があります。マスク着用でご来場ください。